

矢のやうなのでせう其上貴雄が下らぬ  
海老原りゆうといふ女に引掛つて  
女の兒を生ましたのをれよぬが藤に  
なり日向になれりゆうの方の始末を  
して貴雄にはウソと思はせてるので  
す其處へ貴雄の支那行の話を私をた

確縁を取らうといふ顔なんです喧まし  
 い駄作のあつた末田村浩作といふ代官  
 人までが入つて、私は**無理に離**  
**縁**を取られたのですが肝腎の本人の  
 私に木鐸の棒のやう、たつぎ今日から  
 はれぬさんは貴雄さんのに成ぢやない

兩天が續き、彌生の三日が大雪降り  
彦根の主登城前にて水浪徒黨二十人  
櫻田堀端にわかに噪ぎ、手負打死双  
方にあり、小筒を發して轡輿を破り  
首を掻取る、若中小名大名旗本狼狽  
へねど、道中早打ち留々歎き、  
米の相場も次第に昂る、見附門々出

入を改め、大曜大名國入止まる、役人罷組み切りに欺す、嗚呼如何なることかな。

の方は二度落第、本来ならば現統盛府總務長官事務取扱、石塚氏

普通大抵の交情でござりせば初め一度の落  
第で縁切り罷じを持ち出す所なれど思  
ひ合ふ二人が縁の糸は繞れに繞れ  
て遂に解けずに終つた次第、駒太郎氏が  
漸くチャット三度目の試験に卒業したを  
機会に合友の式……更に正しく合友の

い子夫人は男勝り内助の功に  
式を挙げたるなり其の後の香坂家はた  
目出度續きで駒太郎氏の腕はよしれ

坂氏が法務院に雇附せられ、君城閣もな  
く夫人自らの時の**總務長官鶴**  
**原**氏を訪問し、「それからには駒太郎が

しは即ち今の日本大書院有華香阪駒  
太郎氏なりけるなり古人曰く一つ  
宜ければ一つが難いと言ふなり云々  
たい程に此の古人の金言が駒太郎氏に  
適中し色男に及第した代りに大學

假住居し居ることなり此れ其の跡始末  
を附けんが爲めにて現にね手の者の縁  
特沙汰になり居るものもありと地方我  
所所の願據で話して居るのを讀だと思ふ

三 面 電 報

神戸爆發事件

神戸港

に於ける一汽船の式乗組員事件の爲め負傷者三百餘名と出し、尙ほ船體の破損せるもの數隻に及び慘狀を極めたり(九日着電)

**神戸慘事詳報** 神戸港

平船機發の損害其後の調査によれば

は神戸瓦斯會社の大タンク小タンク  
破損損害約三十萬圓神戸電燈會社變  
電所被破害約二千圓等にて被害區域東  
は東明邊、神戸市内、山の手西は和  
田岬に及び負傷者は三百餘名に達せ  
り爆發の瞬時海岸鐵橋を駛走せる電  
車が音響の爲め窓硝子全部を破壊す

に乘客十九名を負傷したるによつても如何に猛烈なりしかを想像さるべし。負傷者は東明病院に收容し、蘇麗赤十字社支部は救護班を現狀に派遣し救護に力めたり(同上)

●五月塲所初日  
國技館五月塲

所大相撲は豫ねて其筋に出願中の處への  
の程許可ありたるを以て七日例の如く  
「豊洲免」との立札をなし吉例を見て知  
免祓を催す筈なるが東北地方巡業由  
の常陸山、太刀山、駒ヶ嶽の一行及び  
九州巡業中の西の海、國見山の一行が  
本月二日迄に歸京の豫定に就き五月坊

所大相撲番付は三日午前四時發表し初日は客十一日と決定し居れるが十三日は金曜日に該當し三日目の十三日と十日目の二十二日を日曜日に當て込む。

り自  
榎  
野  
下

局に送たりと  
 居たるものと判明せしかば昨日檢舉  
 ビンパンチスを窃取して所在と稱す  
 空巢狙ひ捕はる 香川縣綾歌郡金  
 山村大字江尻當時京城藩町二丁目新酒  
 金三郎方居住金鐘漢三郎云は四月四  
 日午後八時頃明治町一丁目衆光ちよ不

一體にて直接大久保閣下に御願せんと  
 若勢にも大將の官邸に到りてに副官  
 山でと應接の其間仲居は玄關前に待ち  
 居しに類は友と呼ぶの輩連が吾身に似  
 寄りたる風体の女が一人二人と膝より  
 押懸けて官邸の玄關先には時なら

れたた女といふもの三人寄れば森じい  
ものどやら現して一人で三人役位は相  
勤める豪の物の集合なれば初めの中こ  
そは目と目を見合せつゝ唾呑みして黙  
つて居しも暫うく永くは俄かんやう  
なく遂には如場所柄をも辨さへやべち  
クチャと轉り吐せし宣しはを迎接

圓の副官が聞き付けて立出で見れば何  
の始末に何用にて来りしぞと訊ねしに  
今副官應接中の客人より支拂を受ける  
爲め斯くの始末と言ふ口を揃へて喚ぎ  
立てしにぞ物に動せぬ副官も頗と呆れ  
て其仔細を糾せば和歌の家にて押擠け  
る大旨が數々大町少異り申立に計る

官は件の男は軍人でも何でもなし固くなり久く保く固く下へに何の縁故もなしと云いふに大に久く保く固く下へに何の縁故もなしと云いふに聞きけ置き同人をと追立てし仲居等と共に退散せしめたれば仲居等は開いた口を塞ふがらぬ花菱はなびし涙の出る程口惜くくもあ

隊にて取調べたるに、同人は兵庫縣城崎  
郡豊岡町潮尾安次郎(こゝといふ馬鹿者  
に去三月二十九日京城に來り、不知し  
旅館に投宿したるまゝ有りやうは西ま  
東も分らぬ筈の新渡來者なりしといふ

明治四十年京城居留民團規則第二號  
左居留團授養料及保育料發給規則  
左ノ通り改正ノ件居留民會ノ決議ヲ  
理事官ノ認可ヲ得タリ  
明治四十三年四月八日  
京城居留民團民長 古城菅堂

京城居留民團告示第二十號  
明治四十年京城府居留民團規則第二十號

第二十一條 乙種一人一日付金二圓

第一等 金一圓五十錢  
第二等 金七十錢  
第三等 金七十錢  
第四等 寄席日稅  
第五等 金七十五錢  
第六等 金四十錢

第四條 汚物掃除額ハ左ノ如ク算スルニ依リ賦課スル  
第一期 四月一日ヨリ五月三十一日  
第二期 六月一日ヨリ九月三十日  
第三期 十月一日ヨリ十二月三十一日  
第四期 一月一日ヨリ三月三十一日  
第五期 四月一日ヨリ六月三十日  
第六期 七月一日ヨリ九月三十日

第六條 汚物掃除額ノ納期ハ賦課月  
末日限リ納ムルベシ但第五期ハ  
八月末日限リ納ムルベシ

[illegible]


會席御料理  
移轉廣告  
建築業柴田芝  
電話五百六十八

●天井壁張  
●表装一式  
○●  
尾崎表具店  
龍山大島町

十為他地進進進進

-319

六





  
**東京大震災**  
 海陸互保株式會社  
 運送保險株式會社  
 資本金 千圓  
 事務所 京城南大門通二丁目一六〇番  
 電話 一〇六〇番  
 明治廿七年七月創立  
 京城代辦店 本町四丁目山口所販店 電話九四九

● 經濟無比 即席吸物は味の素より御手軽で風味

善き品々一包包に只煮湯を注げば速簡  
即馳走が出来ます  
●不意の御來客の時、は最も上品な美味  
輕便の御茶會と集舞會に御自身の御方  
には至極宜敷料理であります  
●隨より應接一度御使用の上御試しあ  
はれ奉るを僞に願上す  
二袋十人前入 金十五錢  
●各日用食料雜貨店に陳置致します

●卸賣は特に御相談に應じます  
●御一報次第多少に不拘持参致します  
●遠隔の地は御報次第小包で送ります  
●龍山堤町日用雜貨卸小賣

御座股物 元 ⊕ 砂本支店  
（電話七二番）

入院隨意  
京號町三丁目(電話三七八番)  
**中島醫院**  
院長醫學博士  
中島貞信

內兒科醫院 隨意  
小兒病 高井醫院  
梅毒淋病 電話(二六六)  
院長 陸軍軍醫王高牛

仁川港  
三巴醬油釀造場  
電話七九八番

油醬 最良



京城本町三丁目  
 發賣三巴酒店  
 電話七五二三番  
 龍山本町三丁目  
 發賣三巴酒店支店  
 電話五六一四番

春服及夏服地新荷着廉價調進  
 弊店儀豫て歐米各產地へ直輸入約仕置候春  
 服及夏服地頃日漸く輸入相成殊に當年  
 毛質善良光澤美麗染色堅牢に出來上り參  
 候而已な編柄に至て歐米最新流行柄を撰  
 擇織立候事と随分新奇物多々輪着仕居  
 候裁縫は弊店特得の技術を揮ひ附屬品を撰  
 る精巧優美に御調進可仕候間續々御用命  
 の程奉願上候  
 追て價額の機は前度直輸入之故を以て内地輸入及消費税を免れ非常に低價  
 に被引取候に付き普通内地産品よりは一割引以上安價に調進可仕候由は  
 顧客各位の御引立を蒙り候結果發售可獲の爲分工場と雖般仕込に付き如何  
 なる急送の御注文と雖も御間に合せ申渡す間即御用之候節は電話又は郵便  
 にて御下命發下度しられ直に御可申上候  
 京城南大門通三丁目(電話六九〇番、二三番)  
 丁子屋洋服店  
 丁子屋洋服店  
 京城本町二丁目(電話二三〇番)  
 丁子屋洋服店

老し道樂

銅 松たけめし 一人前三十錢  
あなこ 竹の子めし になしく  
鶏 ゑんぞうめし になじく

豫てななじみの 大阪美人、御光來の程を待ちかね  
て居りますから、御實味を賜はりたう、尙ほ多少によらず  
出前 も仕ります、呉々も御用命伏して御願申上げます

大和町三丁目  
梅の家真向ひ  
電話七三五番

明月

弊會社儀開業以來幸に大方諸々の御眷顧に依り瓦斯引用知  
申込日に月に増加するの盛況に有之候に付ては此際益々御  
便利を圖るご同時に瓦斯普及の目的を達せんが爲め左の通り  
改正致候間何卒倍舊御需用被成下度此段奉願上候也  
一、引込料は長距離に亘らざる以上は **一般無料** と致候  
二、屋内管工費は従来一孔口に付金三圓なりしを改めて **金壹圓五**  
**錢** と致候  
三、器具類は今回最新最便のものを仕入れ其定價も従来よりは **一・二三**  
**割** 方安價にて御需用に應候時に熱用に對しては御便利を計り可申  
四、瓦斯原料の石炭は今四試験の上最良のものを購入し **臭氣は小**  
**しも無之** 撥取計申候  
五、近月中に南大門外舊龍山等に器具販賣及引用申込の **取次所** を  
**新設** し大方の御便利相計り可申候  
六、此項弊會社に **御相談** なく上向、ランプ「御使用の向も有之候」  
間及候右は「應弊會社に御通知被致下度候」  
七、漏洩其他 **故障** 有之候場合には直に泥瀝強所又は龍山出張所へ  
申出被下度候  
八、販賣修通及検査の爲め **巡回員** を差出候節は細大なく御申附  
下度候  
明治四十三年四月 鐘 路

●  
貴族の同

● 奥田子爵閣下令夫人の談

▲品質は最も卓絶せり  
主人は主人ですから化粧品などは如何でも可い云ふ風ですが先年親類からクラフ粉粉を貰ひましてから私や娘子供は大喜で使つて居ります大變に品が結構であります云々

●土井利與子爵閣下の談

大麩は白粉の須りか長い  
クヌツ洗粉を用ゆると大麩白粉の賣りが良いと百つて家内  
や娘は大喜びです此頃では一家の男女は勿論親類縁者に  
吹聴して居る位です、云々

● 白川子爵閣下令夫人の談

私には先年奉クラフ洗粉を使つて居りますが冬向き皮膚の荒れるとき彼れを微温湯で溶解して使へますと荒れを防ぐのみならず「スベレ」して後の心持が誠に好く御座います云々

●鳥尾光子 爵閣下の談

▲簡短なる美顏術

粉は從來刺激性の石鹼を用ふる事が嫌ひで既製の和洋各様の洗粉を使用して居つたが好いものは價が高く價の廉はものは例の濃粉許りに意に適した者がなかつた。然るに最近クラッシュ粉の供給に依つて大に實質經濟上満足を得る事が出来た。先づ使用上の快感より言へば第一に顔の脂肪と主り次に香料と効用に宜んで居る事である。彼種な化學的性質品の成功は實に婦人社會に歡迎する所なるのみならず男子にも取りても簡短なる美顏術の福音を得たものと云つて可からうと思ふ、云々

●松井子爵閣下令夫人の談

胃 腸 新 藥

**メカヂアスチーゼ**

韓國總代理店  
仁川本町二丁目電話八五〇番  
竹田津三平

[illegible]

我州所賣の洋食店  
鐘路軒の  
松茸めし  
酒一本外和洋料理五品付  
一人前六十錢  
價が安くてもうまくてはらにたまるよ  
皆さん一度食べてごらんない  
又和洋料理と洋食其辨當の  
注文するといつでも持つてくる  
極便利ですよ  
電話四二九番客用有ます  
○監製辦當の差入も引受ます○

龍山山下町一丁目(兵器支廠官舎入口)  
陸軍御用達馬木勇吉本店  
京城本町五丁目一番戸角  
茶器商馬木勇吉支店  
電話三六四番  
電話四七一番

齒科治療  
ドクトル中村安子  
本町六丁目  
(靴そば横町)電話一五八三番

銀行一般的業務辦々便利取扱い可申候  
 酒井、山外、居山  
 京城鐘路の喰物は  
 可んなる！  
 金魚各種  
 甲小賣

北海邊  
台灣國  
冰湖  
北川  
宮崎  
伊萬里  
久留米  
行轅  
島松  
西海邊

南海道  
九龍  
島松  
久留米  
行轅  
伊萬里  
宮崎  
北川  
冰湖

山陽道  
米子  
三田  
高松  
岡山  
廣島  
山口  
下關  
宇治  
京都  
奈良  
大阪  
神戶  
東京  
山陽道



製

自

賣

販

約

特

朝鮮菜葉漬  
支那白菜漬

# 大上商店

漬物問屋  
味醂醬油製造元

（電話二五一番）

大賣出

京城本町五丁目

[illegible]